

「笑顔」と「わくわく」があふれる楽しい学校

わくわく通信 NO.3 令和7年5月30日

北広島町立大朝小学校長 大丸 哲男

すでにご覧になられた方もいらっしゃると思いますが、中國新聞のヤングスポットのコーナーに6年生児童の作文が掲載されました。(令和7年5月26日付)

統合前の不安 安心に変化

小学生 森川 いと 11歳

私は小学校の統合により、新しい学校の児童になりました。統合前は、不安ばかりでした。急に環境が変わり、みんなと仲良くなれるか、6年生としてみんなを引っ張っていけるか心配でした。

しかし、不安は安心へと変わりました。新しい友達から「いっしょに遊ぼう」と声をかけてもらい、安心できるようになりました。

授業では、「ついていけるかな」「発表できるかな」と不安でしたが、先生方が楽しくわかりやすく教えてくださり、安心して過ごせています。担任の先生もたくさんほめてくださるので、自信ができました。学級でもみんなで支えています。

それでも、前の学校が恋しくなり、そこで卒業したかったということもあります。でも、新しい学校の友達が優しく接してくれるので、今は「統合してよかった」と感じています。6年生として、みんなの先頭に立ち、毎日を大切に過ごし、胸を張ってこの学校を卒業したいです。

(広島県北広島町)

森川さんは、環境の変化に不安を感じながらも、新しい友達や先生方の優しい支えによって、自信と安心を得ながら、前向きに成長していることが伝わってきます。



閉校した新庄小学校への懐かしさを抱きつつ、大朝小学校での友情や学校の良さに感謝しながら、6年生としての責任感を持ち、毎日を大切に過ごす姿に心を打たれます。

これからも仲間との絆をさらに深めながら、その挑戦と努力が最高の卒業へとつながることを、心から願っています。

【次号予告】 運動会特集「やればできる！あきらめるな！心ひとつの運動会」